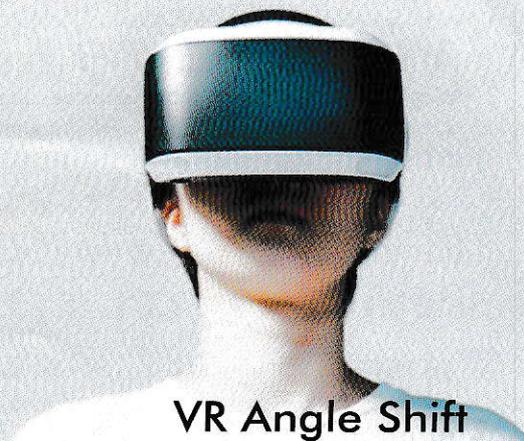


全国47都道府県で、140,000人が体験

VRを活用した認知症・看取り・発達障害

体験型研修プログラムのご案内

※地域医療・介護総合確保基金等の活用の実施実績多数



VR Angle Shift

オンライン体験会（無料ご招待）

※他部署・他団体でご興味を持たれそうな方が
いらっしゃいましたら、お誘いくださいませ。

下記3つのVR研修プログラムのオンライン体験会に無料ご招待いたします。各回1時間で、VRの映像を視聴していただきながら、プログラムの概要（内容、実施方法、費用、活用事例など）をご説明させていただきます。

【開催方法】Zoom ※今回はVRは使用せず、オンライン上で映像を視聴いただきます。

【対象】研修やイベントを企画されているご担当者様（同一団体様5名まで）

| プログラム | オンライン体験会の日程 ※各プログラムにつき、同じ内容で複数回開催 | 特徴 |
|-----------------|--|---|
| VR認知症 | ①： 6/3（月） 14:00-15:00 ②： 6/10（月） 14:00-15:00 ③： 6/20（木） 10:00-11:00 ④： 7/9（火） 14:00-15:00 ⑤： 7/22（月） 14:00-15:00 | VRで認知症のいくつかの症状を、本人視点で体験。周囲からは“理解できない行動”、“問題行動”と映ってしまいがちな行動の裏に、どういう理由があるかもしれないのか。想像だけでは感じる事ができなかった感情を体験し、認知症がある方との関わりについて考えます。 |
| 高齢者住まい 看取り研修 | ⑥： 6/27（木） 10:00-11:00 ⑦： 7/11（木） 16:00-17:00 | 高齢者の視点で看取られる体験と、介護職の視点である高齢者を看取る体験。本人の意思を尊重した看取りに必要な知識（ACPなど）と心構えを習得します。 <small>厚生労働省の老人保健事業で開発された研修プログラム</small> |
| VR発達障害 | ⑧： 6/28（金） 14:00-15:00 ⑨： 7/17（水） 10:00-11:00 | VRで、発達障害のいくつかの特性を本人視点で体験。当事者のインタビュー映像も視聴しながら、見た目ではわからない障害が故の課題や、合理的配慮のあり方について考えます。 |

オンライン体験会 お申し込み方法

下記、いずれかの方法でお申込みください。お申込み受付後、数日以内に担当よりご連絡いたします。

(1) インターネット：下記 URL または右記 QRコードより、
お申し込みフォームにアクセスし、お申し込みください。

<https://x.gd/gwGk1>



(2) メール：vr@silverwood.co.jp 宛に以下の内容をご連絡ください。

①所属、②担当者名、③ご参加希望のプログラム、④日程、⑤各日程の参加希望人数

【申込締切】各日程、開催日前日17時まで受付いたします。



【お問い合わせ先】

株式会社シルバーウッド
VR事業部 担当：黒田・大野



vr@silverwood.co.jp



047-304-4003

VR Angle Shift 公式サイト

<https://angleshift.jp>

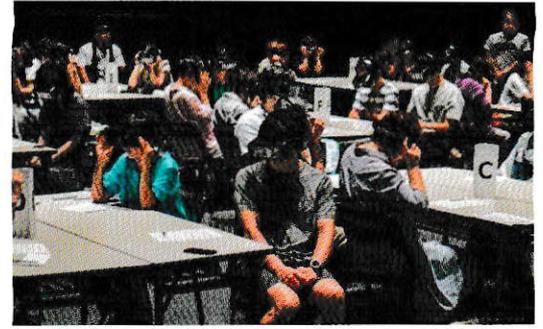


VR研修プログラムの活用方法（対象者：地域住民、学生、専門職など）

各種VR研修プログラムの活用方法は、**VR研修（オンライン開催可能）**と**レンタル（短期～長期）**のプランがあります。

VR研修の場合は、参加人数分のVR機材をお持ちし、当社ファシリテーターに進行をお任せいただけます。日本全国対応可能。

【活用事例】研修・勉強会、認知症サポーター養成講座、学校の授業、イベントブース、常設展示など



依頼実績（一部）

- ・国
内閣府、人事院、厚生労働省、国土交通省
- ・都道府県庁
北海道、青森県、秋田県、栃木県、茨城県、東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、新潟県、石川県、富山県、山梨県、岐阜県、愛知県、島根県、兵庫県、奈良県、徳島県、愛媛県、福岡県、熊本県、佐賀県、沖縄県 など他多数
- ・市区町村役所
北海道根室市、北海道夕張郡栗山町、北海道更別村、秋田県湯沢市、岩手県宮古市、福島県いわき市、新潟県胎内市、新潟県見附市、茨城県水戸市、栃木県さくら市、栃木県真岡市、栃木県足利市、栃木県宇都宮市、東京都渋谷区、東京都台東区、東京都文京区、東京都練馬区、神奈川県横浜市、神奈川県川崎市宮前区、神奈川県川崎市幸区、神奈川県厚木市、神奈川県藤沢市、神奈川県平塚市、神奈川県大和市、神奈川県鎌倉市、千葉県浦安市、千葉県柏市、千葉県流山市、千葉県船橋市、埼玉県新座市、山梨県甲府市、山梨県富士吉田市、山梨県北杜市、長野県南佐久郡川上村、長野県小布施町、長野県高山村、静岡県静岡市、静岡県裾野市、静岡県島田市、静岡県下田市、愛知県名古屋市中区、愛知県名古屋市港区、愛知県小牧市、岐阜県岐阜市、岐阜県飛騨市、富山県富山市、富山県射水市、福井県若狭市、大阪府松原市、大阪府箕面市、兵庫県福崎町、奈良県生駒市、奈良県東吉野村、奈良県五條市、兵庫県三田市、岡山県総社市、広島県東広島市、島根県出雲市、山口県山口市、愛媛県今治市、愛媛県宇和島市、愛媛県新居浜市、福岡県北九州市、福岡県大牟田市、熊本県熊本市 など他多数
- ・大学、専門学校
札幌市立大学、旭川医科大学、岩手県立大学、東北大学、福島県立医科大学、仙台大学、筑波大学、東京大学、東京医科大学、慶応義塾大学、早稲田大学、聖路加国際大学大学院、東京慈恵会医科大学医学部看護学科、北里大学、横浜市立大学、愛知県県立大学、日本福祉大学、大阪大学、神戸大学、徳島大学、鳥取大学、帯広コア専門学校、函館臨床福祉専門学校、サンビレッジ国際医療福祉専門学校、富山医療福祉専門学校、川崎医療短期大学、広島市立看護専門学校、熊本労災看護専門学校、など他多数

他、認知症疾患医療センター様、医師会様、地域包括支援センター様、社会福祉協議会様等が主催となり多く実施いただいています。

- ◎ 今まで受けてきた研修とは全く違う理解の仕方でした。
- ◎ 百聞は一見にしかず。体験してみて、VR体験の力に大変驚かされた。
- ◎ 専門書を100冊読むより勉強になった。
- ◎ 10年前にこの体験ができていたら自分の母親に対する介護が変わっていたかもしれない。今、介護をしている家族に見てほしい。

体験者の声

VR認知症は『銀木犀』から生まれました

2016年より始まった「VR認知症」は、当社が運営するサービス付き高齢者向け住宅「銀木犀」に入居されている認知症がある方との暮らしからヒントを得て生まれました。

認知症を「学ぶ」のではなくVRを活用した一人称「体験」を通じて理解を深めるコンテンツとして誕生し、今では認知症のみならず「他人事でみていたことも“一人称”で体験するとちがって見えるはず」というコンセプトのもと、他者の様々な視点を体験するコンテンツを展開しています。

